

Shinto Stone Roller SI

水系微弾性シリコン樹脂系多彩石材調ローラー仕上材

シントー 石材調ローラーSI

- ローラーで自然な石材調の仕上がりが得られます

自然な石材調仕上げ

味わい深い意匠

ローラー施工の

快適な作業性

高耐候性／耐ひび割れ性／透湿性／防藻・防カビ性

高い塗膜性能

シントー石材調ローラーSI

シントー石材調ローラーSIは、ローラーで自然な石材調仕上げが可能な仕上塗材です。
シリコン樹脂を基調としており、奥行きのある立体感の仕上げで建物を長期間にわたって美しく守ります。

特長

Shinto Stone Roller SI

1 味わい深い意匠性



多孔質ローラーによるさざなみで自然な石材調仕上げが可能です。

2 安全性



オール水系仕様で作業員や居住者の健康面、環境面も安全です。

3 快適な作業性



ローラー施工のため塗料の飛散も少なく安心してお使いいただけます。

4 高耐候性



アクリルシリコン樹脂塗料をベースにしており長期間塗膜性能を維持します。

5 耐ひび割れ性



微弾性のためヘアークラックに追従しひび割れを抑制します。

6 透湿性



躯体の湿気を外部に逃がし、塗膜の膨れ等を防ぎます。

7 防藻・防カビ性



防藻・防カビ剤を配合し、美観の妨げとなる藻やカビの発生を減らします。

用途

住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他の建築物(新築・改修)の内外壁面

適用下地

コンクリート面・セメントモルタル面・プレキャストコンクリート部材・ALCパネル・その他各種板・ボード類等。

商品構成

品名	容量	色相
シントー石材調ローラーSI	18kg	12色(多彩模様)
シントー石材調プライマー	16kg	12色(単色)

標準色12色 ※下塗は上塗の共色(単色)です。

No.1



SPC-S01



SPC-S02



SPC-S03



SPC-S04



SPC-S05



SPC-S06



SPC-S07



SPC-S08



SPC-S09



SPC-S10



SPC-S11



SPC-S12

必ず右記の注意事項をご確認のうえ
ご発注いただきますようお願いいたします。

※写真は印刷のため、実際の製品と色調・艶・発色の程度が異なります。予めご了承ください。

※塗板見本等にて実際の色調を確認のうえご使用ください。

※自然の原料を使用しておりますので、斑点や多少の色違いはご了承ください

※施工する箇所や下地の状態、施工条件等により、仕上がりの色調・模様感が異なる場合があります。

※必ず上塗りと共に専用下塗の上に塗装してください。

※上記色相は弊社標準色であり、常備色ではありません。納期等につきましては、事前にお問い合わせください。

※本色見本の内容については予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

※ご注文の際は必ず色見本No.をご確認のうえ最新の見本帳であることをご確認ください。

塗装仕様例

工程	塗料名(希釈剤)	希釈率(%)	使用量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(20℃)	塗装方法
下地調整	劣化塗膜をケレン工具で完全に除去し、ごみ、ほこり、チョーキング粉を除去する。 その他、下地に応じたシーラー等を状況によって施工する。					
下塗	シントー石材調プライマー(水道水)	5~7%	0.2~0.3	1	3時間~3日	はけ ローラー
上塗-1	シントー石材調ローラーSI(水道水)	5~9%	1.0~1.3	1	4時間~3日	多孔質ローラー
上塗-2	シントー石材調ローラーSI(水道水)	2~5%	1.3~1.7	1	-	多孔質ローラー

※仕上がりに影響しますので、希釈は最少量から試して徐々に増やすようにしてください。

注意事項

■ 調合

- 1.塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
- 2.塗料は使用前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 3.他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。

■ 塗装

- 1.気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装を避けてください。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 2.被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。白化や色ムラの原因となります。
- 3.被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- 4.コンクリート、モルタル面への塗装で含水率10%(アナログ水分計の場合、デジタル水分計の場合は5%)を超える場合は塗装を避けてください。
- 5.使用した塗装器具類は直ちに水洗いしてください。
- 6.仕上げ模様は、施工時の温度、希釈率や塗付量などにより異なります。そのため、予め現場の目立ちにくい箇所で試し塗りを行ってから施工してください。
- 7.使用量は既存塗膜を含む下地の状態で異なります。特に下塗りは下地色が隠べいする様に適切な塗装用具を用いて施工してください。
- 8.改修工事の場合、下地の状況によって下塗プライマーの塗装が必要な場合がありますのでご了承ください。特に旧塗膜が2液形塗料・焼付樹脂系脂系の場合はご注意ください。
- 9.下塗は必ず上塗と共色の「シントー石材調プライマー」を使用してください。それ以外の材料を使用した場合、色ムラや色違いが発生する可能性があります。
- 10.塗料は均一にローラーに含ませて、隠蔽するようムラなく塗装してください。特に下塗は目をあまり立てずに下地を隠蔽するようムラなく塗装してください。
- 11.上塗は粘度をある程度確保して、多孔質ローラーでパターンムラ等が生じないよう塗装してください。下塗のパターンにあわせて塗装するようにしてください。
- 12.入隅や出隅などローラーで塗装困難な部位は刷毛で塗りこんでください。特に上塗り塗装時はテクスチャを極力周辺部と合わせるようにしてください。
- 13.広い面積を塗装する場合、躯体の目地に沿って1スパンごとに仕上げるなどの対策を行ってください。
- 14.天端(笠木・手すり・セットバック等)や幅木、パラペットへの施工は避けて下さい。
- 15.上塗2回目の最終養生時間は最低24時間確保してください。
- 16.下地色と仕上色が大きく異なる場合は、下塗り下地色が十分隠蔽できるように状況に応じて塗り回数を増やしてください。
- 17.塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。

■ 緊急時の対応

- 1.目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 2.皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3.蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 4.飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 5.容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。

■ 廃棄

- 1.使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

- 1.残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 2.子供の手の届かない場所に保管してください。
- 3.塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 4.容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199

東北 ☎(022) 353-6951 FAX(022) 353-6952

東京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553

静岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091

北陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315

名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318

大阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268

中国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821

四国 ☎(0897) 65-4550 FAX(0897) 65-4576

九州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。